



ガバナー月信



Rotary International District 2800 2023-2024

題字：野村百合子（山形北 RC）

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

CONTENTS

- ガバナー マンスリーメッセージ
- RI 会長テーマ・RI イニシアチブ
- 地区基本方針
- ガバナー プロフィール
- 地区重点事項
- ガバナー賞・数値目標・決議事項・申し合わせ事項
- ガバナーエレクト・ガバナーノミニープロフィール
- ガバナー補佐プロフィール
- 米山奨学生紹介・青少年交換留学生紹介
- 地区ビジョン・地区資金予算
- 地区大会予算・ガバナーエレクト地区資金予算・送金カレンダー
- ガバナー公式訪問基本方針／日程表
- 地区組織図・ロータリークラブ一覧



最上川の源流
「火輪滝（ひのほえのたき）」
（山形県米沢市）



ロータリーを語ろう

1 佐藤直前ガバナー、ご苦労様でした！

2022-2023年度、国際ロータリーで初の女性会長ジェニファー・ジョーンズさんが就任するのに合わせるかのように、我が第2800地区でも、初の女性ガバナーとして佐藤孝子さんが就任し、見事に一年間の職責を果たしていただきました。

特に、西村山ローターアクトクラブを見事に立ち上げられたことは賞賛に値します。

昨年11月の地区大会では、ジュディオングさんより輝いておりました。

いつも明るく、前向きなお姿は、全国のカバナー会や研修会などに参加しても、華やかに目立っており、同じ地区の後継者として、誇らしく感じておりました(佐藤ガバナー年度は、全国34地区中3名の女性ガバナーがおりましたが、私の年度では女性ガバナーは一人もおらず、寂しい限りです)。

私は、準備期間中に分からないことがあると、しょっちゅう佐藤ガバナーに電話しておりましたが、いつも一緒に悩み考えていただきました。

これからも一年間、どうか頼りになる姉御としてご指導をお願いいたします。

一年間、本当にご苦労様でした。

2 いよいよ始まりました

昨年9月のガバナー補佐研修会を皮切りに、12月の第1回地区チーム研修セミナー、そして今年1月のアメリカのフロリダ州オーランドでの国際協議会、2月の第2回地区チーム研修セミナー、3月のペッツ(PETS 会長エレクト研修セミナー)、4月の地区研

修・協議会、6月の第2回ガバナー補佐研修合宿と、駆け足で準備してまいりましたが、いよいよ本番が始まりました。

一年間、全力疾走いたしますので、皆さま、よろしく願いいたします。

3 ガバナー公式訪問は例年とちょっと違います

皆さまご承知のとおり、例年のガバナー公式訪問は、7月から11月上旬にかけて、皆さまのクラブの通常例会におじゃまして実施するのが通例です。

しかも、直前ガバナーのクラブ(私の年度でいえば、佐藤直前ガバナーの鶴岡RC)への訪問に始まり、ガバナー本人のクラブへの訪問で終わるとというのが地区内の慣例になっております。

しかし、私は、ガバナー補佐の皆さまと各クラブの会長・幹事の皆さまをお願いをして、可能であれば、数クラブの合同例会での公式訪問、できれば夕方からの例会での公式訪問を希望いたしました。

次期も、7月から翌年3月までと、ゆったりと設定しました。

そのような無理を申し上げたのには、私なりのいろいろな理由がありまして、一つは、通常のお昼の例会での30分程度の卓話だけではなかなか意思疎通が出来ないのではないか、夕方から、時間をかけて、最後にはお酒を酌み交わしながら皆さまとロータリーを熱く語り合いたい、そして、ロータリーを楽しみたいとの想いがあります。

それと、合同例会への参加、夕方からの参加、さらには期間的にゆったりと設定することで、公式訪



そして ロータリーを楽しもう

問の日程的な負担を軽減することができれば、今後、仕事真っ盛りな年齢や立場の方々もガバナーをこなせる可能性が広がると考えたのです。実際、全国34地区の中には、このような工夫をすることで、50歳代のガバナーを輩出しているところも少なからずあるのです。

ガバナーが、それぞれのクラブが通常例会をやっている例会場に伺い、その雰囲気を感じ取りながら、卓話をさせていただくことの重要性は理解しているつもりですので、それは私がバスタガバナーになってから必ず実現させていただきます。

まずは、本年度のやり方でやってみますので、その後に皆さまのご感想をお聞かせください。

7月のガバナー公式訪問は、7月13日(木)の白鷹RC(芳賀ガバナーエレクトのクラブ)に始まり、7月20日(木)の東根RC(矢口バスタガバナーのクラブ)、7月24日(月)の山形西RC(遠藤バスタガバナー、細谷バスタガバナーのクラブ)、そして、7月28日(金)は念願の酒田地区5RCの合同夜例会への訪問となります。よろしく願いいたします。

例年訪問トップとなるべき佐藤直前ガバナーの鶴岡RCにつきましては8月23日(水)の鶴岡4RC合同夜例会への訪問ということになります。佐藤直前ガバナー、そして、藤川バスタガバナー、ごめんなさい！

4 「それぞれの最上川物語」、よろしく願いいたします

地区内が一体化できるような事業ができないだろうか、ロータリアンばかりでなく、インターアクト

やローターアクトを始めとする青少年を巻き込みながら、目に見える形での分かりやすい事業ができないだろうか、しかも、当地区の特徴を活かした事業ができないだろうかと考えて決断したのが、地区内(県内)一円を流域として、しかも、地区内(県内)だけで完結する私たちふるさと山形の母なる川「最上川」の清掃事業、「それぞれの最上川物語」事業です。

山形県の地図とにらめっこしながら、源流の第6グループから、下流に向かって、第4グループ、第3グループ、そして日本海に注ぐ第1グループは全く大丈夫と。第5グループは中山RCでセーフ。第二グループは余目RCでセーフ。ひやひやしましたが、全てのグループを流域としていることが判明しましたので、地区内の「ロータリー奉仕デー」としての統一事業としました。

10月1日を実施日の基本としていますが、その前後の日程でももちろん大丈夫ですし、最上川の支流の清掃事業でも、最上川に想いを馳せていただく企画であれば大丈夫です。また、グループ一丸となった事業展開でも、クラブ単体での事業展開でも大丈夫ですので、有意義な事業としていただけますよう、よろしく願いいたします。映像や写真などの記録は、11月12日の地区大会において発表させていただきますので、地区地域奉仕委員会へのご報告も積極的にお願いいたします。

ガバナー補佐の皆さま、地区地域奉仕委員会の皆さま、各クラブの皆さまの知恵を出し合って、何とか本年度の一大イベントとして盛り上げていきましょう！



2023-2024年度RIテーマ

Create Hope in the World 『世界に希望を生み出そう』

ゴードン R. マッキナリー

2023-2024年度会長
South Queensferryロータリークラブ
スコットランド、ウェストロージアン

世界に希望を生み出そう

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教会会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry (サウス・クイーンズフェリー) ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI)の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー(2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など)を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kestevenロータリークラブ(英国リンカンシャー)のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん(ロータリアン)とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会員となっている。

孫娘たち(アイビーさん、フロレンスさん)が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

2023-2024年度会長イニシアチブ メンタルヘルスの優先

精神疾患や心の健康は話しづらいトピックだと感じるかもしれませんが、国際社会で人が幸福に生きるには大切なことです。このような問題に取り組むための安全な環境を作ることは、私たちと関わるすべての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境につながります。

ゴードン氏は、2023-24年度に以下のような活動を行うことをクラブと地区に奨励しています。

心の健康の話題に伴うスティグマの解消
メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上
メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善
バーチャル交流を通じた平和構築

ロータリーは、人と人とのつながりを生かして平和のために活動してきた長い歴史がありますが、新型コロナウイルスの流行により、直接顔を合わせて活動することが困難になっています。コロナ禍を通じて学んだことをヒントに、ゴードン氏は、より多くのプログラム、行事、

活動にバーチャルの要素を取り入れることを地区に奨励しています。テクノロジーを活用してつながりを作ることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供できます。

2023-24年度、ロータリー青少年交換、新世代交換、ロータリー友情交換、その他のプログラムにおいて、これらの要素を追加または維持することには、次のような利点があります。

- 会員や参加者が異文化を体験し、新しい友人を作り、国際的な認識を深めるための新しい方法を提供する。
- 時間、健康、または経済的な理由で入会が困難な人に、参加への道を開く。
- 異文化間のコミュニケーションと理解を深め、より安定した平和な地域社会を実現する。

女兒のエンパワメント

シェカール・メータ2021-22年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度会長が継続した、世界中の女兒と女性のエンパワメントに焦点を当てた取り組みを、ゴードン氏も継続します。女兒の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励されています。

2023-2024 RI District 2800

地区基本方針

ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう

ロータリーを語ろう

1905年に創設されて以来、ロータリーの役割は、ロータリアンの人生において、地域社会において、そして世界において、絶えず進化してきました。

ロータリーの初期においては、親睦と友情を深めながら、地域社会で人びととの「つながり」を築く方法を提供してきました。ほどなくして、ロータリーに「奉仕」という概念が芽生え、組織の成長とともにロータリーの影響力も大きくなっていきました。その後ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は、世界中の人びとの生活を変えていく力を持つようになりました。友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めて、そして、そのことを通じて自分自身も成長することを求めて、多くの人がロータリーに集うようになりました。ロータリーの奉仕は、人びとの人生、地域社会、そして世界を変えてきました。

ただ、残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。ロータリアンの仲間ですら、ロータリーについて十分に知らず、その結果、ロータリアンであることの恩恵をあまり享受していない、または実感していない人も少なくありません。

ロータリアン一人ひとりが、自らが関わっているロータリー活動について、それぞれの立場で、そのロータリーの意味を考え、学び、大いに語り合ってみましょう。

その際のキーワードは「奉仕の理念」です。ロータリーの核心とも言うべき「奉仕の理念」とは、誤解を恐れずに言えば、「世のため人のために、自分に何が出来るのか」ということです。「他人を思いやる心」と言ってもいいかもしれません。

ロータリアンは、クラブ内で親睦をもとにして自己研鑽・切磋琢磨して奉仕の理念を学び奉仕の心を形成する。この内なる奉仕がクラブ奉仕であり、クラブの外では、奉仕の心を、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして青少年奉仕として実践する。これがロータリー活動です。

どんな内容の卓話をすれば会員は役に立ったと言っ

てくれるのか、どんな工夫をすればニコニコボックスに喜んで参加してもらえるのか、各種奉仕事業ではどのような事業プログラムにすればロータリーらしさを出せるのか、それぞれの立場で、身近なところから、関わっていることのロータリーの意味を探り、語り合ってみましょう。

自分自身も、周りも、これまでよりも少しでも向上することを願って。難しいことはありません。実は、いろいろな窓から、それぞれが同じロータリーの風景を見ているにすぎないのです。

そして ロータリーを楽しもう

私たちは、誰しもが、自分の仕事を成功させ、家族を幸せにしようと努力します。でも、それだけでは何となく物足りないと感じます。世のため人のために役立ちたい、との願望を持ちます。私たちは、生まれ持って、幸福とは私的な意味での幸せばかりでなく、社会との関わりの中での幸せをも含むものである、その双方の意味での達成感、満足感を満たすことではじめて豊かな人生をおくれることを知っているのかも知れません。

だからロータリアンになっているとも言えます。奉仕という気高い志に基づく行為は、奉仕を受ける人たちに良い効果を与えますが、それ以上に奉仕をする側の者にも、幸福、喜びなど、人生で最良の価値を与えてくれるはずで

す。つまり、利他の精神が自分の幸せにつながる、そして自分を活かす道であるということです。私たちロータリアンは、そのような志を共有する仲間です。

一歩進めて、相手の心に寄り添うメンタルヘルスに取り組んでみましょう。きっと貴方自身も癒やされるはずで

す。世の中に、相手に、そして自分自身の中に、平和を取り戻しましょう。

私たちと関わる全ての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境を作りましょう。

人びとの人生を豊かに、そして自分の人生を豊かに

するために、ロータリーを楽しみましょう。

「ロータリー」は、時間も、距離も、人種も、言語も、宗教さえも、軽々と超えていける魔法のキーワードです。

ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やそう

ロータリーを語り合い楽しむことで、ロータリアンとしての活力が身につきます。活力あるロータリアンが多いクラブは、組織としての活力も増します。

そのような好循環の中で、さらにクラブの活力を増大させるとともに、自分自身の活力を増大させるために、ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やしましょう。

仲間になって欲しい人に、ロータリーをどのように説明するのか、ロータリーの魅力をどのように伝えるのか、その悩みの中にこそ、ロータリーを学ぶヒントがあるはずです。大いに語り合しましょう。

その際には、マイロータリーなどのツールを積極的に活用し、世界中の仲間とつながり、世界中の仲間のアイデア、最新情報を積極的に取り入れましょう。

また、既存会員、特に入会歴の浅い会員の退会をいかにして防ぐことができるのか、今こそ、その対策を真剣に考えてみましょう。ここでも、世界中の仲間のアイデア、最新情報がきっと役に立つはずです。

さらに、テクノロジーを活用して多くの人とのつながりを作りましょう。より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供できます。ロータリーの公共イメージも向上し、ロータリーを理解してくれる人が増えるはずです。

それぞれの最上川物語

国際ロータリー第2800地区の対象エリアは、山形県全域です。幸いにも、私たちの地区は行政単位と一致した非常にまとまりのある地区構成です。

さて、山形県の母なる川、最上川。一つの都府県内で完結する河川としては日本一の長さ(229キロ)を誇ります。米沢の西吾妻山を水源とし、県内の数多くの市町村内を流れ、酒田の日本海にそそぎ込みます。私たちの地区の第1グループから第6グループの全てを網羅しているのです。

＜広き野を ながれゆけども 最上川
うみに入るまで にごらざりけり＞

山形県民の歌「最上川」。この歌は、昭和天皇が皇太子でおられた大正14年に山形県に行啓されご覧になった最上川の様子を、その翌大正15年の歌会始においておよみになられたものです。

松尾芭蕉は「奥の細道」紀行(1689年)で、次のような句を残しています。

＜閑かさや 岩にしみ入る 蟬の声＞
＜五月雨を あつめて早し 最上川＞

＜暑き日を 海に入れたり 最上川＞

私たちのふるさと山形の山、川、海の、厳肅さ、清涼さ、雄大さを見事に表現しています。

ふるさとの母なる川、最上川。いにしえより恵みを運ぶ大動脈。未来に豊かで美しい最上川を引き継いでいくために、最上川をステージにして、地区内全てのグループが一丸となって、環境をテーマにした事業を行いましょう。ロータリー奉仕デーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、青少年を含む多くの地域の方々、パートナーの方々とともに汗をかくて、最上川をとおして環境問題、そしてふるさとを考えてみましょう。

それぞれのロータリアンが、それぞれの最上川物語をつくりましょう。

与える文化

米山梅吉が20代で学んだアメリカ、オハイオ州のウェスリアン大学はキリスト教メソジスト教会によって創立された私立大学ですが、メソジスト派の創始者ジョン・ウェスレーは次のような言葉を残しています。

「Gain all you can, Save all you can, and Give all you can」

(大いに稼ぎ、大いに蓄え、そして大いに与えなさい)

また、近代経済学の父アダム・スミスは、こう指摘します。

「経済人として生きるのに必要なのは、聞く耳、涙する目、そして差しのべる手である」と。

これが欧米の資本主義の思想と、自ら蓄えた財産を社会や未来のために寄付する文化を育てたと言われています。

米山梅吉はこれらの思想に大きな影響を受け、そして、生涯をかけそれを実践したのです。

人は、財産ばかりでなく、才能、知識、努力、献身など、誰でも世のため人のために与えることのできる何かをもっているはずです。

相手のことを思いやり、理解し、世のため人のために自分に何ができるのか考えて、そして、手を差しのべる。私たちロータリアンは、「与える文化」の実践者です。

ニコニコボックス、ロータリー財団への寄付、米山奨学会への寄付のみならず、各種事業展開の在り方などについて、再度その意義を考えてみる必要があると思うのです。

夢と志をつなごう

ロータリーの青少年奉仕は100年以上の歴史があります。

1916年には早くも当時の国際ロータリークラブ連合会が青少年活動委員会を設立し、1927年には世界で最初の青少年交換事業が実施されています。

その後、R I の青少年奉仕常設プログラムとして、1962年に「インターアクトクラブ」、1968年に「ローターアクトクラブ」、1971年に「ロータリー青少年指導者養成プログラム(R Y L A)」、1974年には「ロータリー青少年交換プログラム」が、それぞれR I 理事会によって正式に採択されました。

ロータリーの青少年奉仕プログラムの理念は、未来への投資であり、これらのプログラムを通じて、ロータリアンがロータリーの理念や伝統を、次世代の若者たちと共有し、引き継ぐことにあります。

2024年3月には「第36回全国ローターアクト研修会 山形会議」が、同年5月には「第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議」が開催されます。

全国を舞台にするせつかくの機会です。青少年奉仕活動の現状と課題を直視して、次の希望を見つけ出す起爆剤にしましょう。

この2つの全国大会の開催を通じて、私たちロータリアンの夢と志を、次代を担う若者たちにしっかりとつないでいきましょう。

二度とない人生だから 志を高く持とう

私が愛読する詩人坂村真民の詩集に「二度とない人生だから」という作品があります。

その詩の一部を紹介します。

二度とない人生だから 一輪の花にも 無限の愛をそそいでゆこう

二度とない人生だから まず自分の身近な者たちにできるだけのことをしよう

二度とない人生だから つゆくさのつゆにもめぐりあいのふしぎを思い 足をとどめてみつめてゆこう

二度とない人生だから 戦争のない世の実現に努力し そういう詩を一篇でも多く作ってゆこう

私は、この詩に、二度とない自らの人生を、実りあるものにするために生ききる「覚悟」を感じます。二度とない人生だからこそ、今、このとき、この世に生かされている我が身のありがたさを思う。そして、志を高く持ち、自分が世のため人のために何が出来るのかを問う。

1905年にロータリークラブを創設したポール・ハリスも、1920年にわが国にその精神を持ち込んだ米山梅吉も、きっと同じ想いだっただけです。

私たちロータリアンは、二度とない自らの人生を、実りあるものにするために、志を高く持って、ポール・ハリスや米山梅吉が切り拓いた道を、その先へと、手をたずさえて歩み続けて行こうではありませんか。

CREATE HOPE in the WORLD

— 世界に希望を生み出そう —



ガバナープロフィール

伊藤 三之 (いとう みつゆき)

所属クラブ 山形北ロータリークラブ
生年月日 1960年(昭和35年)4月1日
勤務先 伊藤三之法律事務所 弁護士
住 所 〒990-0057 山形市宮町5-12-21
携帯番号 090-3362-0020
E-mail lawyer-i@js7.so-net.ne.jp

【学歴】
1978年3月 山形県立山形東高等学校 卒業
1983年3月 中央大学法学部 卒業

【職歴】
1993年4月 伊藤三之法律事務所開設

【ロータリー歴】
2006年6月 山形北ロータリークラブ 入会
2014年-2015年 山形北ロータリークラブ 幹事
2017年-2018年 山形北ロータリークラブ 会長
2020年-2021年 第5グループガバナー補佐
2021年-2022年 地区職業奉仕委員会 委員長

ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー
米山功労者マルチプル

地区重点事項

1 クラブ活性化

… ロータリー活動の基本はクラブにあります …

ロータリーを語り、ロータリーを楽しむ基本は、全てそれぞれのクラブにあります。

そして、クラブでの活動の基本は、例会にあります。充実した例会、充実した奉仕活動をとおり、それぞれのクラブの活性化を図りましょう。

クラブ活性化への具体的プランを検討し、ロータリー戦略計画も参考にしながら「クラブ戦略計画」を策定しましょう。

2 情報活用

… テクノロジーを活用したつながりを作ろう …

ロータリー活動のプラットフォーム・フォームとなっているマイロータリーに登録し、世界中の仲間とつながり、世界中の仲間のアイデア、最新情報を積極的に取り入れましょう。

地区ホームページ、地区公式LINEなども積極的に活用し、ロータリーを楽しみましょう。

そして、より多くのプログラム、行事、活動にパーソナルの要素を取り入れることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供しましょう。

3 会員重視

… ロータリー活動の基本に会員の満足度という視点を …

ロータリーは、「奉仕を受ける人」と「会員」の双方を支える組織であるべきです。会員の

満足度が高まれば、会員の積極性を引き出し、クラブはより強く、より魅力的で、より楽しいものになります。

さらに、奉仕活動についてばかりでなく、会員との関係においても、相手の心に寄り添うメンタルヘルスに取り組みましょう。

私たちと関わる全ての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境を作りましょう。

4 会員増強

… ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やそう …

ロータリーを語り、ロータリーを楽しみましょう。そして、ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やしましょう。

会員、特に入会歴の浅い会員の退会防止の工夫を具体的に考え、実践しましょう。

各クラブ1名以上、地区としては50名以上の純増を目指します。

7月から10月までの4か月間を会員増強強化期間とし、11月の地区大会で、新会員に会長とともに

登壇していただき、全員で歓迎いたしましょう。

5 ロータリー奉仕デー

… それぞれの最上川物語 …

最上川をステージにして、地区内全てのグループが一丸となって、環境をテーマにした清掃活動事業を行いましょう。

ロータリー奉仕デーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、インターアクター、ローターアクターを始めとする青少年を含む多くの地域の方々とともに汗をかいて、最上川をとおりて環境問題、そしてふるさとについて考えてみましょう。

6 ロータリー財団と米山奨学会への貢献

… 与える文化を実践しよう …

「Gain all you can, Save all you can, and Give all you can」

(大いに稼ぎ、大いに蓄え、そして大いに与えなさい ジョン・ウェスレーの言葉)

「経済人として生きるのに必要なのは、聞く耳、涙する目、そして差しのべる手である」

(アダム・スミスの言葉)

私たちロータリアンは、「与える文化」の実践者です。

ロータリー財団への寄付金は会員1人当たり年間150ドル以上、米山奨学会への寄付金は会員1人当たり年間15000円以上を目指します。

各クラブに最低一人、ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーを輩出しましょう。

7 青少年奉仕に関する全国大会

… 青少年奉仕活動の現状と課題 そして未来へ …

全国を舞台にするせつかくの機会です。青少年奉仕活動の現状と課題を直視して、次の希望を見つけ出す起爆剤にしましょう。

この2つの全国大会の開催を通じて、私たちロータリアンの夢と志を、次代を担う若者たちにしつかりとつないでいきましょう。

①第36回 全国ローターアクト研修会 山形会議
2024年3月23日(土)～24日(日)

会場：山形テルサホール、ホテルメトロポリタン山形

②第27回 国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議
2024年5月11日(土)～12日(日)

会場：天童市市民文化会館、天童ホテル

2023-2024 年度 ガバナー賞

本年度ガバナー賞は、以下の8項目のうち3項目以上を達成したクラブを表彰します。

- ①会員増強 純増2名以上
- ②会員増強 女性会員純増1名以上
- ③マイロータリーの登録率80パーセント以上
- ④地区公式LINE登録率80パーセント以上
- ⑤ロータリー財団寄付 クラブ平均 1人150ドル以上
- ⑥米山奨学会寄付 クラブ平均 1人15,000円以上
- ⑦ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーの輩出
- ⑧ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の2つです。

- ①特に地域に貢献されたクラブを表彰
- ②特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰

決議事項

(1)地区賦課金の件

①賦課金	17,000円 / 人
②その他の賦課金	
・ガバナー会運営協力金	200円 / 人
・ロータリー文庫運営協力金	200円 / 人
・RIJYEM運営協力金	200円 / 人
(①②の合計)	<u>17,600円 / 人</u>

(2)地区大会賦課金：登録料 10,000円 / 人

(3)特別会計(地区災害等救援特別基金) 1,000円 / 人

数値目標

●会員増強・会員維持

全会員が協力し、会員増強を目指します。

純増：各クラブ1名以上

●ロータリー財団への貢献

ロータリー財団への寄付金は、クラブと地区が財団補助金を活用して最大限かつ持続可能な成果をもたらします。

年間：150ドル / 人

(年次基金：50\$ / 人, ポリオプラス：20\$ / 人 を含む)

●米山奨学会への貢献

ロータリー米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する、民間最大の奨学団体です。

将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成します。

年間：15,000円 / 人

申し合わせ事項

(1)会員増強の件

各クラブ1名以上の会員純増

(2)ロータリー財団の件

①年次基金：50\$ / 人 (11/30まで納入)

②ポリオプラス：20\$ / 人 (11/30まで納入)

1人年間 150\$ 目標

(3)米山記念奨学会の件

①普通寄付：上期 2,500円 / 人

下期 2,500円 / 人

②特別寄付：クラブ会員全員

(1,000円から特別寄付は可能)

1人年間 15,000円 目標

ガバナーエレクトプロフィール



芳賀 康雄 (はが やすお)

所属クラブ 白鷹ロータリークラブ
生年月日 1944年(昭和19年)9月5日
勤務先 有限会社十王調剤薬局 代表取締役
住所 〒992-0832 西置賜郡白鷹町荒砥乙759
携帯番号 080-5566-6400
E-mail y_haga@sea.plala.or.jp

【学歴】

1963年3月 山形県立米沢興譲館高校 卒業
1967年3月 山形大学教育学部 卒業

【職歴】

1967年4月 山形県立高校教員 採用
2003年3月 山形県立高校教員 依願退職
2003年4月 有限会社十王調剤薬局 開局

【ロータリー歴】

2005年1月 白鷹ロータリークラブ 入会
2007年4月 第6ブロックI M大会実行委員会事務局長
2007年ー2008年 白鷹ロータリークラブ 幹事
2010年ー2011年 米山奨学生カウンセラー
2011年ー2012年 白鷹ロータリークラブ 会長
2012年ー2013年 白鷹ロータリークラブ 会長
2015年5月 クラブ50周年事業実行委員会事務局長
2015年ー2016年 第6ブロックガバナー補佐
2018年5月 第6ブロックI M大会実行委員会実行委員長
2020年ー2022年 地区会員増強小委員会委員長
2022年ー2023年 第6グループガバナー補佐

ガバナーノミニープロフィール



小松 栄一 (こまつ えいいち)

所属クラブ 寒河江ロータリークラブ
生年月日 1956年(昭和31年)9月10日
勤務先 医療法人 小松医院 理事長
住所 〒991-0031 寒河江市本町2-11-40
携帯番号 080-3330-3184
E-mail m5a0m5e4@ic-net.or.jp

【学歴】

1975年4月 山形県立山形東高等学校 卒業
1981年9月 北里大学医学部 卒業

【職歴】

1991年4月 医療法人小松医院理事長
1991年4月 社会福祉法人松寿会理事長

【ロータリー歴】

2014年7月 寒河江ロータリークラブ会長
2004年7月 地区青少年交換委員会小委員長(3年)
2008年7月 地区青少年交換委員会小委員長(2年)
2018年7月 第4ブロックガバナー補佐
2019年7月 地区国際奉仕委員長
2020年7月 ロータリー財団 補助金・奉仕プロジェクト委員会委員長(3年)
2011年7月 NPO法人RJEC研修委員(2018年6月迄)
2018年7月 一般財団法人RJYEM研修委員(2023年6月迄)

【その他】

2005年7月 ロータリー財団大口寄付者
2013年7月 米山奨学会大口寄付者

ガバナー補佐プロフィール



高橋 弘哉 (たかはし ひろや)

所属クラブ 酒田ロータリークラブ
生年月日 1953年11月3日
入会年月 2018年7月18日
勤務先 のぞみプロジェクト
役職 SAA
住所 〒998-0863 酒田市日の出町2-41-5
携帯番号 090-3129-5094
E-mail nozomipro@yahoo.co.jp



高野 邦夫 (たかの くにお)

所属クラブ 鶴岡東ロータリークラブ
生年月日 1946年10月1日
入会年月 1987年9月16日
勤務先 (株)サンスタイル
役職 代表取締役
住所 〒997-0802 鶴岡市伊勢原町29-28
携帯番号 090-2366-5783
E-mail sunstyle@cronos.ocn.ne.jp



丹野 健一 (たんの けんいち)

所属クラブ 東根中央ロータリークラブ
生年月日 1948年6月25日
入会年月 1991年7月1日
勤務先 (有)遊ステーション
役職 代表
住所 〒999-3762 東根市神町北1-1-46-2
携帯番号 090-3362-8320



佐竹 義弘 (さたけ よしひろ)

所属クラブ 村山ロータリークラブ
生年月日 1942年4月11日
入会年月 2003年8月5日
勤務先 社会福祉法人 村山光厚生会
役職 評議員
住所 〒995-0033 村山市榎岡田2-19-40
携帯番号 090-2608-2588



奥山 吉一 (おくやま よしいち)

所属クラブ 寒河江ロータリークラブ
生年月日 1952年12月17日
入会年月 1999年7月16日
勤務先 榊グートスイミング
役職 代表取締役
住所 〒991-0002 寒河江市下河原155-1
携帯番号 090-4312-0856
E-mail gut-swim@ic-net.or.jp



林 政俊 (はやし まさとし)

所属クラブ 山形ロータリークラブ
生年月日 1949年4月10日
入会年月 1991年10月2日
勤務先 はやし歯科医院
役職 院長
住所 〒990-0813 山形市松町4-3-12
携帯番号 080-1847-2793



吉田 義尚 (よしだ よしなほ)

所属クラブ 山形東ロータリークラブ
生年月日 1957年10月1日
入会年月 2003年7月25日
勤務先 吉田税務会計事務所
役職 税理士
住所 〒990-0833 山形市春日町8-5
携帯番号 090-1492-6633
E-mail zeimu-yoshida@star.ocn.ne.jp



吉野 徹 (よしの とおる)

所属クラブ 米沢ロータリークラブ
生年月日 1949年6月28日
入会年月 1995年8月1日
勤務先 榊エービーエム
役職 代表取締役会長
住所 〒992-0003 米沢市窪田窪田584-2
携帯番号 090-2846-6442
E-mail t-yoshi@cat.omn.ne.jp



佐藤 靖彦 (さとう やすひこ)

所属クラブ 小国ロータリークラブ
生年月日 1967年1月28日
入会年月 2013年1月5日
勤務先 (合)山佐
役職 代表社員
住所 〒999-1511 西置賜郡小国町大字玉川361-3
携帯番号 090-4046-4084
E-mail otstu@white.plala.or.jp



ガバナーは語る
ガバナー補佐
について

ガバナー補佐(AG Assistant Governor)は、地区リーダーシッププランの重要な要素として、1996年にRI理事会によって設置された役職です。ガバナー補佐は、ガバナーの公式訪問の計画を助け、ガバナーが設定した目標を達成するための方策をクラブに助言するほか、適正なクラブ運営を支援するなどして、クラブとガバナーの双方にとって重要な支援者としての役割を果たすことが任務とされています。

2023学年度 米山奨学生の紹介

2023学年度 青少年交換学生のご紹介

今年度の米山奨学生13名
(継続奨学生3名・新規奨学生10名)です。
両国の架け橋になれることを期待します！

継続奨学生



錢 啓嘉
(チェン チイジア)

国籍 : 台湾
世話クラブ : 米沢上杉
サブ世話クラブ : 最上
カウンセラー : 佐藤 雄二
大学名 : 山形大学
課程 : 学部
学年 : 4年



徐 復生
(ジョ フセイ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 米沢
サブ世話クラブ : 高橋 章
カウンセラー : 高橋 章
大学名 : 山形大学
課程 : 博士
学年 : 3年



ドウワディ, アバス

国籍 : ネパール
世話クラブ : 山形中央
サブ世話クラブ : 山形イブニング
カウンセラー : 長橋 正人
大学名 : 山形大学
課程 : 学部
学年 : 4年

新規奨学生



劉 暢
(リュウ チョウ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 鶴岡西
サブ世話クラブ : 鶴岡東
カウンセラー : 小野寺 佳克
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 2年



李 婷婷
(リ テイテイ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 鶴岡
サブ世話クラブ : 鶴岡南
カウンセラー : 西川 富美子
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 2年



ガエンチャウベト

国籍 : ベトナム
世話クラブ : 米沢
サブ世話クラブ : 田中 隆一
カウンセラー : 田中 隆一
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 1年



ムハマド カイルル
ビンヌア

国籍 : マレーシア
世話クラブ : 米沢中央
サブ世話クラブ : 羽生 吉弘
カウンセラー : 羽生 吉弘
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 1年



朱 浩成
(ジュ ホソン)

国籍 : 韓国
世話クラブ : 米沢おしよしな
サブ世話クラブ : 小野 勝男
カウンセラー : 小野 勝男
大学名 : 山形大学
課程 : 学部
学年 : 3年



孫 嘉琦
(ソン カキ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 白鷹
サブ世話クラブ : 長井
カウンセラー : 今野 正明
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 2年



趙 萌
(チョウ メイ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 大江
サブ世話クラブ : 伊藤 篤市
カウンセラー : 伊藤 篤市
大学名 : 山形大学
課程 : 修士
学年 : 2年



鐘 益
(ショウ エキ)

国籍 : 中国
世話クラブ : 山形南
サブ世話クラブ : 熊谷 昌和
カウンセラー : 熊谷 昌和
大学名 : 山形大学
課程 : 学部
学年 : 3年



鄭 チャンビン
(ジョン チャンビン)

国籍 : 韓国
世話クラブ : 山形西
サブ世話クラブ : 山形北
カウンセラー : 横沢 善則
大学名 : 山形大学
課程 : 学部
学年 : 4年



任 美毓
(ニン ビイク)

国籍 : 中国
世話クラブ : 酒田湊
サブ世話クラブ : 庄司 豊
カウンセラー : 庄司 豊
大学名 : 東北公益文科大学
課程 : 学部
学年 : 3年

今年度の交換学生3名
(派遣学生)と来日学生
3名が決定しました。
それぞれの充実した交
流を期待します！

派遣学生



深瀬 裕正
(Hiromasa Fukase)

東桜学館高等学校
スポンサー RC / 東根 RC
派遣国 / メキシコ



國井 梓
(Azusa Kunii)

日本大学山形高等学校
スポンサー RC / 寒河江 RC
派遣国 / アメリカ・カナダ



菅原 倭夏
(Konatsu Sugawara)

羽黒高等学校
スポンサー RC / 鶴岡 RC
派遣国 / 台湾

来日学生



Maria Sofia
HERNANDEZ
Palacios
(Sofi)

出身国 / メキシコ
スポンサー RC / 東根 RC
(D4140)



Isla Margaret
Kathleen
SPROULE
(Isla)

出身国 / カナダ
スポンサー RC / 寒河江 RC
(D5020)

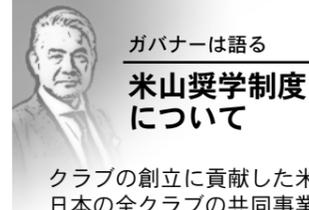


Zong-You
JHUANG
(Alan)

出身国 / 台湾
スポンサー RC / 鶴岡 RC
(D3490)

2024 学年度 国際ロータリー 青少年交換学生 募集

- 応募方法 ロータリークラブを通してお申込みください。
- 申込書類提出の流れ ロータリークラブ
↓
国際ロータリー第2800地区 地区事務局
- 応募締切 2023年8月31日(木)必着



ガバナーは語る 米山奨学制度 について

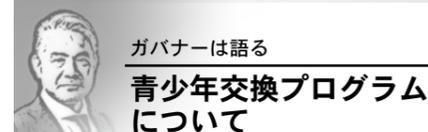
『今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして 世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか』

米山奨学事業は、1952年、このような想いを持って、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉の功績を記念して、東京ロータリークラブで発足されました。この事業はやがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

当地区においても、1969年、世話クラブが米沢ロータリークラブで台湾から山形大学に留学した奨学生から始まり、約53年の間に約260名もの奨学生を受け入れている、歴史のある事業です。

米山奨学会は、奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援が特徴ですが、この事業の国際奉仕として青少年奉仕としての意義を地区内の多くのクラブから認知してもらい、今後は、より広範囲に奨学生を受入先を募りたいものです。そのための一助として、今年度は、「サブ世話クラブ」制度を積極的に取り入れていますので、ご希望のクラブは事務局宛ご連絡ください。

また、この制度は、全て会員各自の寄付金によって成り立っているものです。一人、年間1万5000円という寄付の地区目標に是非ご協力ください。



ガバナーは語る 青少年交換プログラム について

1974年に「ロータリー青少年交換プログラム」がRI理事会によって青少年奉仕プログラムの一つとして正式採択される以前の1965年、鶴岡ロータリークラブがスポンサーとなって、当地区から最初の青少年交換学生がアメリカに旅立ちました。

それから約60年、当地区から約160名の青少年交換学生が世界中に派遣され、そして同じ数だけの交換学生を世界から当地区に受け入れた、歴史のある事業です。

2023年度の青少年交換の日本からの派遣学生も上記の3名に決定しており、来月にはそれぞれの派遣国に出発します。来日学生は、来月には来日予定ですので、また近況をご報告致します。

このプログラムは、青少年の国際理解と親善の精神を育み、平和の構築と維持に不可欠な異文化理解能力の養成に役立つとともに、生涯にわたる奉仕への献身を青少年の心に芽生えさせるものであって、「ロータリーの目的」に資するものです。

事業の意義を地区内の多くのクラブから認知してもらい、今後、より広範囲に青少年交換の派遣学生そして受入先を募りたいものです。

第2800地区ビジョン

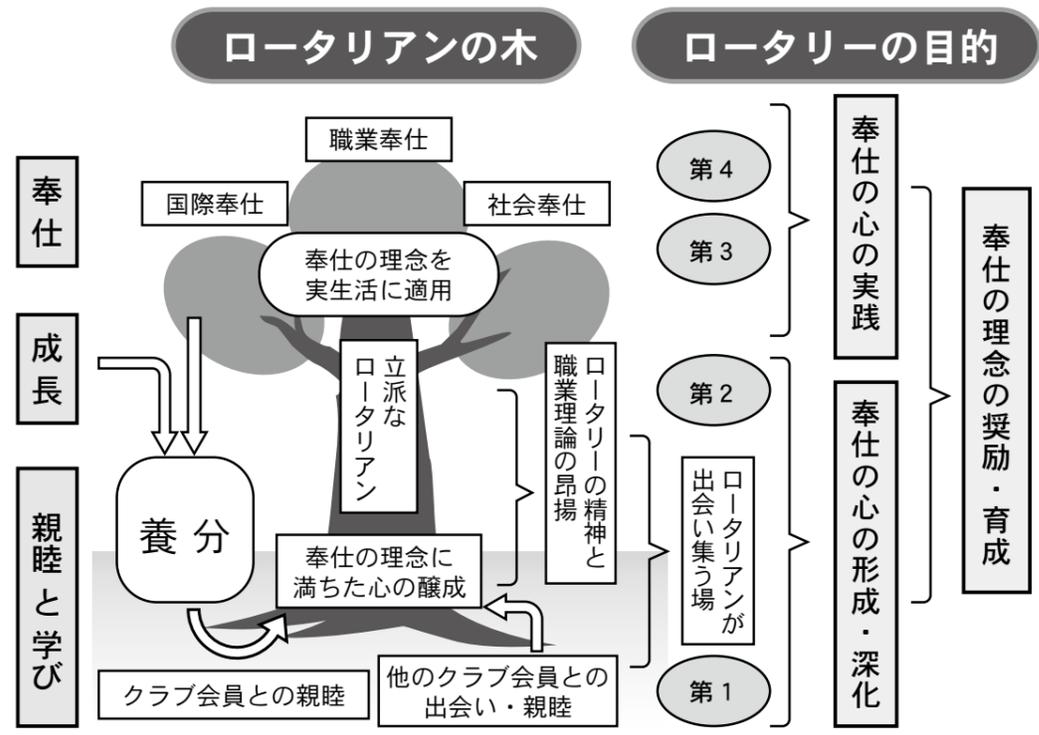
この地区ビジョンは、第2800地区の今後の方針として、
2022-2023年度地区諮問委員会によって承認されたものです

- 第2800地区は、地区内ロータリアン全員が、以下に掲げた「ロータリーの在るべき姿」、「ロータリーの目的」、「ロータリアンの木」の意味を理解して実践するよう支援する。

<ロータリーの在るべき姿>

ロータリーは、

- ① 親睦と学びを基盤に、 【親睦と学び】
 - ② 立派なロータリアンを育てながら、 【成長】
 - ③ 価値ある奉仕を通じて、 【奉仕】
- 社会に貢献する世界的な団体である。



- 第2800地区は、当該年度のR I テーマを旨とし、地域のニーズと特性に沿った奉仕活動を支援する。
- 第2800地区は、クラブの多様性を尊重し、個性的で魅力あるクラブ運営を支援する。
- 第2800地区は、次代を担う若きリーダーの育成を支援する。

2023-2024年度 国際ロータリー第2800地区 資金予算書

(単位/円)

収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
	人数	1,500	1,486	△ 14	
	地区 賦課金	¥25,500,000-	¥25,262,000-	△ 238,000	1,486名 * ¥17,000
	新会員地区賦課金	¥110,000-	¥110,000-	0	上期 15名 下期 10名
	ガバナー会運営協力金	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1,486名 * ¥200
	ロータリー文庫運営協力金	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1,486名 * ¥200
	RIJYEM 運営協力金	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1,486名 * ¥200
	ガバナー活動費・配分予算	¥1,353,090-	¥1,223,690-	△ 129,400	RIより
	合計	¥27,863,090-	¥27,487,290-	△ 375,800	
収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
(ア) 地区活動資金	A. インターアクト	¥800,000-	¥800,000-	0	
	B. スポンサーアクト補助	¥280,000-	¥280,000-	0	30,000×8クラブ+事務局費 40,000
	① インターアクト(A～B計)	¥1,080,000-	¥1,080,000-	0	
	A. ローターアクト	¥900,000-	¥900,000-	0	
	B. 提唱クラブ補助	¥180,000-	¥210,000-	30,000	30,000×7クラブ
	② ローターアクト(A～B計)	¥1,080,000-	¥1,110,000-	30,000	
	A. 受入補助金	¥900,000-	¥900,000-	0	¥300,000 * 3名
	B. 派遣補助金	¥300,000-	¥300,000-	0	¥100,000 * 3名
	C. 委員会費	¥500,000-	¥500,000-	0	
	D. ROTEX	¥100,000-	¥100,000-	0	
	E. スプリングキャンプ	¥300,000-	¥300,000-	0	
	③ 青少年交換(A～E計)	¥2,100,000-	¥2,100,000-	0	
	④ 青少年育成費(ライラ等)	¥300,000-	¥300,000-	0	
	⑤ 賠償責任保険費	¥150,000-	¥150,000-	0	
⑥ 広報活動費	¥100,000-	¥100,000-	0		
⑦ ガバナー活動費	¥1,100,000-	¥1,100,000-	0		
(ア) ①～⑦計	¥5,910,000-	¥5,940,000-	30,000		
(イ) ロータリー連絡運営費	① ガバナー連絡運営費	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1486名 * ¥200
	② ロータリー文庫運営協力金	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1486名 * ¥200
	③ RIJYEM 運営協力金	¥300,000-	¥297,200-	△ 2,800	1486名 * ¥200
	④ 平和奨学生支援金	¥22,500-	¥22,290-	△ 210	1486名 * ¥15
	(イ) ①～④計	¥922,500-	¥913,890-	△ 8,610	
(イ) 地区運営資金	A. ロータリー研究費	¥800,000-	¥800,000-	0	¥80,000 * 10名
	B. 諮問委員会費	¥300,000-	¥300,000-	0	
	C. 全国ガバナー連絡会費	¥250,000-	¥250,000-	0	
	D. 2530 地区交流会議費	¥50,000-	¥50,000-	0	
	E. AG クラブ訪問指導費	¥588,000-	¥588,000-	0	¥3,000 * 4回 * 49クラブ
	F. 地区委員会議費	¥300,000-	¥300,000-	0	
	① 会議費(A～F計)	¥2,288,000-	¥2,288,000-	0	
	A. クラブ奉仕委員会	¥100,000-	¥100,000-	0	
	B. 会員増強委員会	¥150,000-	¥150,000-	0	
	C. 職業奉仕委員会	¥150,000-	¥150,000-	0	
	D. 青少年奉仕委員会	¥350,000-	¥350,000-	0	
	E. 社会奉仕委員会	¥50,000-	¥50,000-	0	
	F. 国際奉仕委員会	¥50,000-	¥50,000-	0	
	G. 米山・学友委員会	¥350,000-	¥350,000-	0	
	H. R-列財団委員会	¥200,000-	¥200,000-	0	
	I. 危機管理委員会	¥20,000-	¥20,000-	0	
	J. ロータリーの友	¥10,000-	¥10,000-	0	
	K. 地区資金委員会	¥30,000-	¥30,000-	0	
	② 地区委員会活動費(A～K計)	¥1,460,000-	¥1,460,000-	0	
	③ 地区セミナー研修費	¥400,000-	¥400,000-	0	
	A. 規定審議会旅費積立	¥150,000-	¥150,000-	0	
	B. クラブ拡大費	¥0-	¥0-	0	
	C. 山形米山学友会	¥150,000-	¥150,000-	0	
	④ 補助費(A～C計) 小計	¥300,000-	¥300,000-	0	
	A. 直前ガバナー記念品	¥100,000-	¥100,000-	0	地区大会にて
	B. 直前ガバナーバッチ	¥50,000-	¥50,000-	0	地区研修・協議会にて
	C. 地区表彰費	¥500,000-	¥500,000-	0	
⑤ 記念品(A～C計)	¥650,000-	¥650,000-	0		
⑥ 月信マンスリーレター	¥2,502,500-	¥2,470,000-	△ 32,500	1,520部 * ¥125 * 13ヶ月	
⑦ 国際大会代表議員参加補助費	¥150,000-	¥150,000-	0		
(イ) ①～⑦計	¥7,750,500-	¥7,718,000-	△ 32,500		
1) 活動運営資金 (ア～ウ計)	¥14,583,000-	¥14,571,890-	△ 11,110		
2) 地区事務所費	¥7,100,000-	¥6,900,000-	△ 200,000		
3) ガバナーエレクト地区資金	¥6,000,000-	¥5,944,000-	△ 56,000	¥4,000×1,486	
4) 予備費	¥180,090-	¥71,400-	△ 108,690		
総計	¥27,863,090-	¥27,487,290-	△ 375,800		

2023-2024年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会予算書

(単位/円)

収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
	人数	1500	1486	△ 14	
	年次大会登録料(期首)	¥15,000,000-	¥14,860,000-	△ 140,000	全員基本登録料 10,000
	年次大会登録料(新会員)	¥200,000-	¥200,000-	0	25名×¥8,000
	年次大会登録料(地区外)	¥350,000-	¥400,000-	50,000	他地区、兄弟・姉妹クラブ等 40名
	晩餐会登録料	¥1,100,000-	¥1,100,000-	0	[90名(会長幹事)+20名(PG・地区外)]* @10,000
	表彰負担金	¥705,000-	¥705,000-	0	10年 15名 * 12,000 20年～ 35名 * 15,000
	地区表彰繰入金	¥500,000-	¥500,000-	0	地区資金より
	雑収入その他収益	¥50,000-	¥50,000-	0	
	合計	¥17,905,000-	¥17,815,000-	△ 90,000	

収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
	記念事業費	¥600,000	¥600,000	0	
	表彰費	¥1,100,000	¥1,100,000	0	10年、20年等100%出席
	記念品費	¥300,000	¥300,000	0	RI会長代理
	宿泊費	¥500,000	¥500,000	0	RI会長代理、地区役員等
	印刷製本費	¥500,000	¥500,000	0	大会資料、案内、登録、プログラム等
	大会記録費	¥500,000	¥500,000	0	写真等
	広告費	¥150,000	¥150,000	0	
	会議費	¥400,000	¥400,000	0	実行委員会担当者会議等
	事務経費、諸経費(人件費含む)	¥1,650,000	¥1,550,000	△ 100,000	事務用品・通信費
	送迎費	¥500,000	¥150,000	△ 350,000	タクシー代等
	小計	¥6,200,000	¥5,750,000	△ 450,000	
	RI会長代理昼食費	¥200,000	¥200,000	0	
	RI会長代理晩餐会費	¥1,257,500	¥1,300,000	42,500	
	会場費	¥1,700,000	¥1,900,000	200,000	会場使用料・看板等
	講演料	¥700,000	¥700,000	0	
	大会昼食費	¥972,000	¥1,100,000	128,000	
	ドリンク代	¥303,000	¥150,000	△ 153,000	
	懇親会費	¥5,115,000	¥5,300,000	185,000	
	アトラクション	¥200,000	¥200,000	0	
	エクスカーション	¥150,000	¥150,000	0	バス、食事、入館料等
	G他地区大会出席費	¥500,000	¥500,000	0	地区外旅費規程第3条6項
	次年度ガバナー賞表彰費	¥500,000	¥500,000	0	
	予備費	¥107,500	¥65,000	△ 42,500	
	小計	¥11,705,000	¥12,065,000	360,000	
	合計	¥17,905,000-	¥17,815,000-	△ 90,000	

2023-2024年度 ガバナーエレクト地区資金予算書

(単位/円)

収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
	地区賦課金(ガバナー地区資金より)	¥6,000,000	¥5,944,000	△ 56,000	4,000円 * 1,486人
	総計	¥6,000,000	¥5,944,000	△ 56,000	

収入の部	項目	22～23年度予算	23～24年度予算	増減	備考欄
(ア) 地区運営費	1. 会議費				
	A. 地区チーム研修費	¥1,875,000	¥2,105,000	△ 230,000	
	ガバナー補佐研修会	0	¥250,000	250,000	
	地区チーム研修セミナー	¥595,000	¥585,000	△ 10,000	
	会長エレクト研修会(PETS)	¥780,000	¥770,000	△ 10,000	
	地区研修・協議会	¥500,000	¥500,000	0	
	B. 国際協議会歓送会	¥360,000	¥400,000	40,000	
	A～B 小計	¥2,235,000	¥2,505,000	270,000	
	2. GE 国際協議会参加補助費	¥1,000,000	¥1,000,000	0	
	(ア) 合計	¥3,235,000	¥3,505,000	270,000	
	ガバナーエレクト事務局運営費	¥2,700,000	¥2,410,000	△ 290,000	
	予備費	¥65,000	¥29,000	△ 36,000	
	総計	¥6,000,000	¥5,944,000	△ 56,000	

2023-2024年度 送金カレンダー

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先
① RI関係	クラブ請求書 (RI人頭分担当)	上期 人頭分担当 (\$ 38.5×レート) × 7/1現在の会員数 ※うち1ドルは規定審議会負担金	2023年7月 クラブ請求書 受領次第	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 No.6733244 国際ロータリー日本事務局	RI日本事務局
		比例人頭分担当 2023年 1月2日～6月1日迄の新会員 (\$ 35.5÷6) × 在籍月数×レート			
	下期 人頭分担当 (\$ 37.5×レート) × 1/1現在の会員数	2024年1月 クラブ請求書 受領次第			
	比例人頭分担当 2023年7月2日～12月1日迄の新会員 (\$ 37.5÷6) × 在籍月数×レート				
RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン	上期 (\$ 12×レート) × 購買者数 下期 (\$ 12×レート) × 購買者数	クラブ請求書 にて請求された時			
RI文献の申込	各クラブで常備する所定の 注文用紙により金額算定	随時	三井住友銀行 新宿通支店 国際ロータリー日本事務局 普通預金 No.6733244		
ロータリー財団	年次基金 (\$ 50×レート) × 7/1会員数	2023年 11月末日	三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 No.3978101 公益財団法人0-刈-日本財団		
	年次基金(新会員) (\$ 10×レート) × 新会員数	随時			
	ポリオプラス (\$ 20×レート) × 会員数	2023年 11月末日			
② その他	米山記念奨学会 への寄付	普通寄付金(上期) 2,500円 × 7/1会員数	2023年 7月末日	三井住友銀行 京橋支店 公益財団法人0-刈-ロータリー 米山記念奨学会 普通預金 No.0920373	ロータリー 米山記念奨学会
		普通寄付金(下期) 2,500円 × 1/1会員数	2024年 1月末日		
	特別寄付金 一口 1,000円以上	随時			
ロータリーの友	半期 (1,650円 / 送料込) × 購買部数 新会員(月額) (275円 / 送料込)	請求書を受領次第	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金 No.7450015 一般社団法人0-刈-ロータリー の友事務所	ロータリーの友 事務所	
③ 地区資金関係	地区資金	地区賦課金(上期) 10,300円 (地区賦課金10,000円+ガバナー会運営協力金100円+ 0-刈-文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 7/1現在の会員数	2023年 7月末日	山形銀行 寿町支店 普通預金 No.620432 国際ロータリー第2800地区 G事務所 資金委員長 伊藤明彦	RI第2800地区 地区事務局
		地区賦課金(上期) 新会員 5,000円 × (7/2～9/30) 新会員数	2023年 10月末日		
		地区賦課金(下期) 7,300円 (地区賦課金7,000円+ガバナー会運営協力金100円+ 0-刈-文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 1/1現在の会員数	2024年 1月末日		
	地区賦課金(下期) 新会員 3,500円 × (1/2～3/31) 新会員数	2024年 4月末日			
	地区災害等救援特別基金 1,000円 × 7/1現在の会員数	2023年 7月末日			
地区大会 登録料	10,000円 × 7/1現在の会員数	2023年 7月末日	8,000円 × (7/2～9/30) 新会員数	2023年 10月5日	

ガバナー公式訪問に関する基本方針

ガバナー公式訪問に関する本年度の特徴

- ① ガバナー公式訪問期間は、2023年7月から2024年3月までとします。
- ② ガバナー公式訪問の時間帯は、お昼の通常例会での形式と夕方からの変更例会での形式の2パターンとします(詳しくは下記)。
- ③ 同一グループ内での複数クラブの合同例会の機会を利用してのガバナー公式訪問も大歓迎いたします(詳しくは下記)。

1 ガバナー公式訪問の意義

ガバナーは、個々のクラブや複数クラブの合同例会といった機会を利用して、地区内の全クラブを訪問します。ガバナー公式訪問の主な目的は、クラブ会員の意欲を高め、クラブに対して支援を提供することです。クラブにとっては、ガバナーから地区目標に向けた地区全体の活動について説明を受けるとともに、クラブの目標、活動状況と成果、懸念などを話し合う機会となりますので、十分な事前準備をして望むことが重要になります。

②例会行事

- 午後6時から1時間程度
- ・クラブ例会行事(25分程度)
- 開会点鐘、ソング、会長挨拶等
- 新会員の入会式、財団寄付等の表彰式など
- ・ガバナー講話(30分程度)
- ・ガバナー補佐講評(5分程度)
- ・閉会点鐘

③懇談会(懇親会)…但し、設定するか否かは自由です
 午後7時から1時間程度
 懇談(懇親)が主目的です。アルコールの有無は問いませんし、豪華な食事也不要。むしろ、リラックスして意見交換ができるファイヤーサイドミーティングのような形が望ましいと考えます。

2 事前準備

(1)「2023-2024年次計画書」

2022-2023年次報告書の提出

ガバナー公式訪問の日時にかかわらず、各クラブにおいて、2023-2024年次計画書及び2022-2023年次報告書を作成されましたら、早急にガバナー補佐とガバナー事務所にご提出ください。

仮に、ガバナー公式訪問が7月にあつて、それらの製本が間に合わない場合にも、ガバナー公式訪問の2週間前までに、必要箇所のコピー状態で結構ですので必ずご提出ください。

(2)ガバナー補佐を招いての「クラブ協議会」の開催

ガバナー公式訪問の日時にかかわらず、各クラブにおいて、2023-2024年次計画書及び2022-2023年次報告書を作成されましたら、早急にガバナー補佐とガバナー事務所にご提出ください。

仮に、ガバナー公式訪問が7月にあつて、それらの製本が間に合わない場合にも、ガバナー公式訪問の2週間前までに、必要箇所のコピー状態で結構ですので必ずご提出ください。

3 ガバナー公式訪問の時間帯及び内容

原則として、次のような2つの形式を想定しており、各クラブのご希望に添っていずれかの形式で実施します。

(1)お昼の通常例会の場合

- ①例会前の会長幹事会
午前11時から50分程度
会長、幹事、会長エレクト、ガバナー補佐(+理事、委員長等)
- ②例会行事
午後0時30分から1時間程度

- ・クラブ例会行事(25分程度)
- 開会点鐘、ソング、会長挨拶等
- 新会員の入会式、財団寄付等の表彰式など
- ・ガバナー講話(30分程度)
- ・ガバナー補佐講評(5分程度)
- ・閉会点鐘

(2)夕方からの変更(移動)例会の場合

- ①例会前の会長幹事会
午後5時から50分程度
会長、幹事、会長エレクト、ガバナー補佐(+理事、委員長等)

4 合同例会の機会を利用してのガバナー公式訪問

同一グループ内での複数クラブの合同例会の機会を利用してのガバナー公式訪問も大歓迎いたします。
 上記3との関係で言えば、(1)お昼の通常例会の場合も、(2)夕方からの変更(移動)例会の場合も大丈夫です。
 その場合には、合同例会前の会長幹事会は、ガバナー公式訪問の意義を損なわないために、各クラブ別に時間をずらしてそれぞれ50分程度の時間をきっちりと確保して開催させていただきます。

5 ガバナー補佐の同行

ガバナー公式訪問時は、(1)お昼の通常例会の場合も、(2)夕方からの変更(移動)例会の場合も、ガバナー補佐が会長幹事会から例会まで参加同行いたします。

6 同行スタッフ

同行スタッフ(2名程度)も同行し、メイクアップで例会に出席いたします。
 なお、同行スタッフは、会長幹事会には出席いたしません。

7 ローターアクトクラブ・インターアクトクラブへの訪問

地区担当委員会と相談して行います。

8 市町村長等への表敬訪問

地域でのロータリー活動へのご理解をいただくために、ガバナー公式訪問時等を利用して、市町村長やマスコミ等への表敬訪問を行います。日程調整はガバナー補佐にお願いいたします。

ガバナー公式訪問日程案

2023.6.21 現在

	クラブ名	訪問日	曜日	時間
第1グループ	酒田	7月28日	金	午後合同
	酒田東			
	酒田中央			
	酒田スワン			
	酒田湊			
第2グループ	鶴岡	8月23日	水	午後合同
	鶴岡西			
	鶴岡東			
	鶴岡南			
	余目	8月8日	火	夕方例会
第3グループ(A)	天童	9月1日	金	昼例会
	東根	7月20日	木	昼例会
	天童東	12月13日	水	昼例会
	天童西	1月29日	月	昼例会
	東根中央	9月25日	月	18:30
第3グループ(B)	村山	9月26日	火	昼例会
	新庄	9月28日	木	夕方例会
	尾花沢	10月18日	水	午後合同
	尾花沢中央			
	最上	10月10日	火	昼例会
	村山ローズ	1月24日	水	昼例会
新庄あじさい	10月4日	水	昼例会	
第4グループ	寒河江	9月21日	木	昼例会
	大江	9月19日	火	昼例会
	河北	10月30日	月	昼例会
	寒河江さくらんぼ	10月17日	火	昼例会
	西川月山	9月20日	水	昼例会

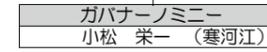
	クラブ名	訪問日	曜日	時間
第5グループ(A)	山形	8月2日	水	夕方例会
	山形北	3月28日	木	夕方例会
	山辺	2月13日	火	昼例会
	山形南	8月22日	火	昼例会
	中山	10月23日	月	昼例会
第5グループ(B)	山形西	7月24日	月	昼例会
	上山	11月29日	水	昼例会
	山形東	3月15日	金	昼例会
	山形中央	2月6日	火	昼例会
	山形イブニング	2月19日	月	夕方例会
第6グループ(A)	米沢	8月1日	火	午後合同
	米沢上杉			
	米沢中央			
	米沢おしょうしな			
	高島	9月7日	木	昼例会
第6グループ(B)	長井	11月28日	火	昼例会
	南陽	9月5日	火	午後合同
	南陽東			
	南陽臨雲			
	白鷹	7月13日	木	昼例会
	小国	3月6日	水	昼例会
長井中央	9月13日	水	昼例会	

2023-2024年度 国際ロータリー

第2800地区 組織図

2023年7月1日付

RI会長: ゴードン R マッキナリー (スコットランド)
RI理事: 佐藤 芳郎 (岡山南)
規定審議会代表議員: 鈴木 一作 (寒河江)
規定審議会補欠議員: 長谷川 憲治 (山形)
ロータリー日本財団理事: 池田 徳博 (鶴岡西)
ロータリー日本財団評議員: 石黒 慶一 (鶴岡西)
米山記念奨学会理事: 大久保 章宏 (山形南)
米山記念奨学会評議員: 齋藤 榮助 (米沢中央)
RIJYEM社員: 池田 徳博 (鶴岡西)
RIJYEM研修委員: 小松 栄一 (寒河江)
0-列-の友委員会副委員長: 鈴木 一作 (寒河江)
0-列-の友事務所理事: 鈴木 一作 (寒河江)



ガバナー補佐: 担当グループ, 担当クラブ
1 高橋 弘哉 (酒田) 酒田・酒田東 酒田中央・酒田スワン・酒田湊
2 高野 邦夫 (鶴岡東) 鶴岡・鶴岡西・余目 鶴岡東・鶴岡南
3 丹野 健一 (東根中央) 天童・東根・天童東 天童西・東根中央
4 佐竹 義弘 (村山) 村山・新庄・尾花沢・最上・尾花沢中央 村山ローズ・新庄あじさい
5 奥山 吉一 (寒河江) 寒河江・大江・河北 寒河江さくらんぼ・西川月山
6 林 政俊 (山形) 山形・山形北・山辺 山形南・中山
7 吉田 義尚 (山形東) 山形西・上山・山形東 山形中央・山形イブニング
8 吉野 徹 (米沢) 米沢・米沢上杉・高畠 米沢中央・米沢おしょうしな
9 佐藤 靖彦 (小国) 長井・南陽・白鷹・小国 南陽東・長井中央・南陽臨雲

諮問委員会: G 伊藤 三之 (山形北) 直前G 佐藤 孝子 (鶴岡) PG 遠藤 栄次郎 (山形西) PG 安孫子 貞夫 (寒河江) PG 藤川 享胤 (鶴岡) PG 野々村 政昭 (山形) PG 石黒 慶一 (鶴岡西) PG 大友 恒則 (米沢中央) PG 武田 和夫 (山形南) PG 佐藤 豊彦 (天童) PG 細谷 伸夫 (山形西) PG 和田 廣 (南陽東) PG 池田 徳博 (鶴岡西) PG 酒井 彰 (米沢上杉) PG 長谷川 憲治 (山形) PG 鈴木 一作 (寒河江) PG 上林 直樹 (酒田中央) PG 大久保 章宏 (山形南) PG 齋藤 榮助 (米沢中央) PG 矢口 信哉 (東根) GE 芳賀 康雄 (白鷹) GN 小松 栄一 (寒河江)

地区大会: 実行委員長 水上 進 (山形北) 副実行委員長 中村 勝義 (山形北) 副副委員長 中村 恒一 (山形北) 地区大会(式典部会) 増田 隆 (山形北) 地区大会(総務部会) 高橋 一夫 (山形北) 地区大会(懇親部会) 酒井 貞昭 (山形北) 協力 第5グループRC 実行委員 山形北RC

世界大会参加推進委員会: 大久保 章宏 (山形南)

長期計画検討委員会: 委員長(直前G) 佐藤 孝子 (鶴岡) ガバナーエレクト 芳賀 康雄 (白鷹) ガバナーノミニ 小松 栄一 (寒河江) 地区幹事 小野 和行 (山形北) 直前地区幹事 佐藤 詩郎 (鶴岡) 次期地区幹事 江口 俊雄 (白鷹)

災害特別委員会: 委員長(直前G) 佐藤 孝子 (鶴岡) 社会奉仕委員長 PG 大久保 章宏 (山形南) パストガバナー 齋藤 榮助 (米沢中央) パストガバナー 矢口 信哉 (東根)

地区研修委員会: 地区研修リーダー PG 矢口 信哉 (東根) 地区研修リーダー-実行委員長 中村 昂三郎 (山形北) 副実行委員長 菱沼 充好 (山形北) PETS実行委員長 本多 信昭 (山形北) 副実行委員長 奥山 忠道 (山形北) 地区研修・協議会実行委員長 柴田 津與志 (山形北) 副実行委員長 佐藤 幸蔵 (山形北) 実行委員 山形北RC

危機管理委員会: 委員長(直前G) 佐藤 孝子 (鶴岡) ガバナーエレクト 芳賀 康雄 (白鷹) ガバナーノミニ 小松 栄一 (寒河江) 弁護士 池田 徳博 (鶴岡西) 医療関係者 小松 栄一 (寒河江) 地区幹事 小野 和行 (山形北) 青少年奉仕委員長 遠藤 伸一 (寒河江) 青少年交換委員長 佐藤 聡 (鶴岡南) RYLA委員長 渡部 晃 (余目) 米山奨学委員長 芦野 茂 (山形西) 社会奉仕委員長 大久保 章宏 (山形南) 0-列-財団委員長 上林 直樹 (酒田中央) <外部有識者> 警察関係 伊藤 富男 庁 伊関 聖海 行政関係 鈴木 啓司

統括委員会: 地区幹事 小野 和行 (山形北) 地区資金委員長 伊藤 明彦 (山形北) 地区資金副委員長 富樫 松夫 (鶴岡) 統括副幹事(事務局長) 須藤 雅人 (山形北) 統括副幹事(クラブ内担当) 浅黄 敬之 (山形北) 地区会計 後藤 寛 (山形北) 地区会計監査委員 PG 長谷川 憲治 (山形) 地区会計監査委員 佐藤 詩郎 (鶴岡) 地区会計監査委員 吉田 眞一郎 (山形北)

地区幹事: 小野 和行 (山形北) 地区副幹事: クラブ奉仕 黒田 進一 (山形北) 会員増強 山科 専一 (山形北) 職業奉仕 青山 登 (山形北) 青少年奉仕 (IA, RA, RYLA) 櫻井 晴, 佐藤 修 (山形北) 青少年交換 伊藤 誠 (山形北) 米山奨学・米山学友 小山 裕久 (山形北) 地域奉仕 岡 誠司 (山形北) 国際奉仕・ロータリー学友 舟越 正之 (山形北) ロータリー財団 森谷 和則 (山形北) 次期地区幹事 江口 俊雄 (白鷹)

地区事務局: 管理責任者 小野 和行 (山形北) 事務局長 須藤 雅人 (山形北) 地区事務局員 菅野 真紀

ガバナー月信: 編集長 三浦 孝一郎 (山形北) 副編集長 武田 幸太郎 (山形北) 編集委員 井上 智之 (山形北) 伊藤 均 (山形北) 古川 光伸 (山形北)

地区資金・会計: 地区資金委員長 伊藤 明彦 (山形北) 地区資金副委員長 富樫 松夫 (鶴岡) 次期地区資金委員長 青木 浩二 (白鷹) 地区会計 後藤 寛 (山形北) 地区会計監査委員 PG 長谷川 憲治 (山形) 地区会計監査委員 佐藤 詩郎 (鶴岡) 地区会計監査委員 吉田 眞一郎 (山形北)

ロータリーの友委員: 三浦 孝一郎 (山形北)

地区委員会

クラブ奉仕: アドバイザー PG 齋藤 榮助 (米沢中央)

会員増強: アドバイザー PG 佐藤 孝子 (鶴岡)

職業奉仕: アドバイザー PG 鈴木 一作 (寒河江)

青少年奉仕: アドバイザー PG 矢口 信哉 (東根)

米山奨学: アドバイザー PG 長谷川 憲治 (山形)

社会奉仕委員会: 社会奉仕委員長 PG 大久保 章宏 (山形南)

ロータリー財団委員会: ロータリー財団委員長 PG 上林 直樹 (酒田中央)

クラブ奉仕委員会: 〇藤野 和男 (大江) 小野 慎弥 (寒河江さくらんぼ) 鈴木 修次 (天童) 高嶋 俊幸 (山形西) 佐藤 巧 (寒河江) 佐竹 哲 (白鷹)

会員増強委員会: 〇赤塚 弘実 (天童東) 高橋 弘美 (鶴岡) 庄司 武晴 (余目) 今野 忠博 (天童) 阿部 彰 (新庄あじさい) 佐藤 友紀 (山形) 高橋 章 (米沢) 吉田 耕一 (米沢上杉) 今間 邦雄 (白鷹)

職業奉仕委員会: 〇吉澤 彰浩 (米沢中央) 樋渡 淳子 (酒田東) 榎引 柳一 (酒田中央) 荒木 新次 (天童) 黒沼 建一 (東根中央) 遠藤 正明 (山形西) 松山 百米 (米沢) 安部 徳朗 (米沢中央) 木口 護 (白鷹)

青少年奉仕委員会: 〇遠藤 伸一 (寒河江) 大滝 正博 (余目) 向田 宏男 (白鷹) 板垣 沙織 (鶴岡FAC)

米山奨学・米山学友委員会: 〇芦野 茂 (山形西) 田中 隆一 (米沢) 西川 富美子 (鶴岡) 太田 貴志 (山形東) 伊藤 篤市 (大江) 山口 清彦 (天童) 酒巻 雅樹 (山形西) 今野 正明 (白鷹)

地域奉仕委員会: 〇菅原 成規 (鶴岡) 佐藤 昌則 (酒田中央) 長谷川 浩一郎 (山形西) 吉田 博 (天童東) 松田 文明 (大江) 齋藤 幸一 (白鷹)

国際奉仕・ロータリー学友委員会: 〇安孫子 俊彦 (山形東) 佐藤 孝 (酒田東) 三吉 博史 (山辺) 岡崎 鹿造 (白鷹)

補助金・奉仕プロジェクト委員会: 〇小松 栄一 (寒河江) 国際奉仕委員長 地域奉仕委員長 近野 永順 (南陽) 黒澤 利朗 (白鷹)

資金推進・管理委員会: (平和フェロー・ホリオプラス) PG 池田 徳博 (鶴岡西) 洞内 清人 (米沢おしょうしな)

監査委員会: PG 佐藤 孝子 (鶴岡) 尾形 吉則 (山形北) 衣袋 志郎 (白鷹)

ロータリー情報委員会: 〇伊勢 博 (東根) 兼子 祐喜 (河北) 橋本 圭司 (長井中央)

公共イメージ委員会: 〇松岡 友路 (山形イブニング) 緑 英樹 (天童東) 金子 修 (山形イブニング)

インターアクト委員会: 〇枝松 祐子 (上山) 横山 仁 (南陽東) 佐藤 一嘉 (鶴岡西) 高橋 直幹 (鶴岡東) 長沼 建 (新庄) 大津 勝哉 (小国) 古川 光伸 (山形北)

ロータリーアクト委員会: 〇和田 義弘 (河北) 伊藤 和子 (山形中央) 伊藤 克也 (長井) 三谷 美重子 (酒田東) 辻 博智 (鶴岡西) 鈴木 文章 (寒河江さくらんぼ) 安部 直樹 (南陽東) 間木野 仁美 (山形南)

RYLA委員会: 〇渡部 晃 (余目) 島貴 光一 (南陽臨雲) 阿部 豊 (余目)

青少年交換委員会: 〇佐藤 聡 (鶴岡南) 工藤 亜紀子 (酒田東) 堀米 淑子 (酒田スワン) 大泉 みどり (大江) 須貝 弘和 (白鷹)

- 備考: ① G, GE, GNは、全ての地区委員会の職権上のリーダーです。
② 従来の「カウンセラー」という呼称を「アドバイザー」に変更しております。
③ 従来の「小委員会」の呼称を「委員会」に統一しております。
④ 「社会奉仕委員会」のもとに、地域社会を対象にした「地域奉仕委員会」と国際社会を対象にした「国際奉仕・ロータリー学友委員会」を配置しました。
⑤ 各委員会の〇印の方が委員長となります(〇印表記はPGを除きます)。

ロータリークラブ一覧

Table with 8 columns: グループ名, ガバナー補佐, RC名, 会長, 例会曜日, 例会時間, 例会会場, RC事務所TEL. It lists various Rotary Clubs and their details across six groups.



ガバナーは語る

2つの全国大会を成功させよう

本年度、当地区において、青少年奉仕プログラムに関する2つの全国大会が開催されます。

1つ目は、「第36回全国ローターアクト研修会 山形会議」です。2024年3月23日(土)から24日(日)、山形テルサホール及びホテルメトロポリタン山形にて開催されます。

厳密には、ローターアクトは現在では青少年プログラムではなく、我々ロータリーのパートナーとなりましたが、その方向性、関係性は手探り状態です。

そして2つ目は、「第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議」です。2024年5月11日(土)から12日(日)、天童市の天童ホテル及び天童市市民文化会館にて開催されます。

この2つの全国大会は、地区内の多くのロータリアンに、青少年奉仕のプログラムの価値を体感していただけの絶好の機会です。

青少年奉仕に関するこの2つの全国大会の開催を通じて、私たちロータリアンの夢と志を、次代を担う若者たちにしっかりとつないでいきましょう。

ハイライトよねやま vol. 279

Public notice for 'Highlight Yoneyama' vol. 279. Includes sections for: 1. Board Meeting (23rd fiscal year), 2. Yoneyama Goodwill Ambassador Retirement Ceremony, and 3. Rotary Club of Yonezawa (RC) activities.

Public notice for Rotary Club of Yonezawa (RC) activities. Includes sections for: 3. Donation Report (FY2024), 4. Doctor Degree Acquisition Status, and 5. National Rotary Club of Yonezawa Representative Seminar.

Information box for 'Highlight Yoneyama' vol. 279. Contains QR codes and contact information for the magazine and local Rotary Club activities.



7月の地区スケジュール

Schedule of July 2023

母子の健康月間

1	土	ガバナー会議①（東京）	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金	インターアクト連絡協議会①	
8	土	米山奨学・米山学友セミナー	
9	日		
10	月		
11	火		
12	水		
13	木	鶴岡市長表敬訪問	
14	金	G公式訪問（白鷹）	
15	土		
16	日		
17	月	（海の日）	
18	火		
19	水		
20	木	G公式訪問（東根）	
21	金		
22	土	青少年交換委員会・オリエンテーション①	
23	日	クラブ奉仕セミナー	
24	月	G公式訪問（山形西）	
25	火		
26	水		
27	木		
28	金	G公式訪問（酒田・酒田東・酒田中央・酒田スワン・酒田湊）	
29	土		
30	日		
31	月		